

1. 会員数の推移

種別		年月日	2019年度 2020年3月31日	2020年度 2021年3月31日	増減
正 会 員	法人A		60	56	△ 4
	法人B		48	44	△ 4
	個人企業		12	12	0
	小計		120	112	△ 8
賛 助 会 員	法人		2	2	0
	個人A		4	3	△ 1
	個人B		11	11	0
	小計		17	16	△ 1
合計			137	128	△ 9

○2020年度実績

<2020年度ブロック別会員数>

2021年3月31日現在	
大阪	56
京都	11
兵庫	16
福井	1
滋賀	3
奈良	12
和歌山	29
合計	128

<2020年度入退会実績>

2020年4月1日～ 2021年3月31日		
入 会	法人A	0
	法人B	0
	個人企業	0
	賛助法人	0
	賛助個人A	0
	賛助個人B	0
	小計	0
退 会	法人A	4
	法人B	4
	個人企業	0
	賛助法人	0
	賛助個人A	0
	賛助個人B	1
小計	9	
合計	△ 9	

2. 事業概要報告

2020年度、当協議会は拡大する新型コロナウイルス感染症の影響により活動に制限を受けましたが、オンラインの活用等感染拡大の防止に努めながら、関西NBCの本来の趣旨である、関西に新しい事業を創出するための諸事業を近畿経済産業局はじめ関係諸団体との連携のもと、取り組み、地域経済への貢献を目指しました。

基本方針として、1. ニュービジネスの創出・育成・支援 2. 起業家マインドを持った次世代人材の創出・育成 3. 会員満足度の向上及び会員拡充の3つの方針を掲げ、下記事業を行いました。

大きな方針として、高校生を対象にした起業家教育プログラムの提供等を通して人材教育に取り組み、起業家マインドを持った人材を育て、新しく柔軟な発想を関西NBCに持ち込んでもらうことを目指しました。

歴史ある「関西NBCニュービジネスアワード」は、『アントレプレナー部門』『ビジネスプラン部門』『U-19部門』において、多数の魅力あるプランの応募をいただきました。

例年開催しております「関西NBCフェスタ」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年度は開催を見送りました。

「ニュービジネスカフェ」などの既存支援事業の活動については、オンラインによる開催により、ニュービジネスの種が集まってくるような仕組みづくりを行いました。

ブロック活動は、新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインでの開催を検討しましたが、ブロック例会としてはリアル開催を望む声が多かったため、開催を見送りました。対応策として、HPに「関西NBC新型コロナウイルスよろず相談室」「関西NBC会員限定オンラインセミナー」を設置、情報提供を行いました。

中小企業庁が実施しております『地域需要創造型等起業・創業促進事業』の大阪府事務局業務は、2020年12月末をもって終了し、3月までの清算事務も終わりました。

大手企業とベンチャーキャピタル、ベンチャー企業の交流会である「Connect!」については「再生医療・次世代医療機器」関連をテーマに神戸市内において開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から2020年度の開催を見送りました。

2020年度の当協議会の事業活動に当たり、会員企業はもとより関係行政および関係諸団体並びに大学・研究機関等の多大なるご支援ご協力を賜りましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

■全体事業

(1) 総会、理事会、幹部会等について

第8回定時総会を新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、内閣府にも確認の上通常より2か月遅れの8月にオンラインにて開催。理事会を7月(書面)、11月(有入・オンラインのハイブリッド開催)、1月(ハイブリッド開催)、3月(ハイブリッド開催)の計4回開催した。また、正副会長会議を10月、11月、1月、3月の4回開催した。

(2) 「関西NBCフェスタ2020」の開催について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2020年度は開催中止とした。

(3) 「関西NBCニュービジネスアワード2020」について

ニュービジネス企業及び起業家の育成を目的として、関西地域において独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している、また、ビジネスプランを実現しようとしている企業・団体・経営者及び学生の中から事業及びビジネスプランを総合的に評価し、優秀者に対して表彰・公表を行うことにより、それらのニュービジネス・経営者の事業成長の支援を図るものである。

<選考及び発表>

10月16日から12月15日までを募集期間とし、アントレプレナー部門16件、ビジネスプラン部門19件、U-19部門278件、合計313件の応募があった。

選考期間：12月16日～2月26日

選考委員会を開催し、書類及び事前選考と候補者によるプレゼンテーション選考により、部門賞を選出した。

各部門賞は次の通り。(順不同)

◆アントレプレナー部門

【ニュービジネスグランプリ】【近畿経済産業局長賞】

対象事業：超小型・超軽量のAIを普及させ、便利で快適な社会をつくります
～“キャッシュAI”が作る最適化社会～

会社名：株式会社 Geek Guild

代表者：代表取締役 尾藤 美紀

【関西NBC会長特別賞】※選考当日新たに増設いたしました。

対象事業：SNSを使った発達障がい児特化型の家庭学習支援事業

会社名：株式会社 ぱんだの庭

代表者：代表取締役 吉田 抽香里

【部門賞】

対象事業：訪問薬剤師による障害者医療支援の全国展開

会社名：カンエ

代表者：代表 松本朋子

【部門賞】

対象事業：香り空間演出及び香りグッズOEM制作事業
会社名：株式会社 SceneryScent
代表者：代表取締役 郡 香苗

【部門賞】

対象事業：メンタルヘルス血液検査による働く人の健康増進と組織生産性の向上
会社名：株式会社 E-GAO
代表者：代表取締役 勝村 史昭

【部門賞】

対象事業：お試し利用無料！誰でも簡単に身近なAI “OpenPoC”
会社名：株式会社 Anamorphosis Networks
代表者：代表取締役 辻本 翔悟

◆ビジネスプラン部門 ※最優秀賞は二組となりました。

【最優秀賞】

対象事業：一文注釈共有サービス「Comment Share」～つまずく初学者を救え～
チーム名：Get-C
代表者：吉成 祐貴 奈良先端科学技術大学院大学

【最優秀賞】

対象事業：MeeCon（ミーコン）
～アイデアを実現するテクノロジーファンディング～
チーム名：MeeCon
代表者：池山 哲良 国立奈良工業高等専門学校

◆U-19 部門

【グランプリ】

対象事業：高校生から教わる習い事教室
代表者：野田 さぎり 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校

【準グランプリ】

対象事業：アイグラス型片耳ヘッドフォン～eyephone～
代表者：チーム 人参とてんとう虫 元平 勝太
大阪府立四條畷高等学校

【優秀賞】

対象事業：Hair Resource Project
代表者：チーム グループSH 坂口 隼都
神戸星城高等学校 特進Sコース

【優秀賞】

対象事業：VRで認知症患者を救え！～「誰でも気軽に」回想法～

代表者：チーム Gチーム 川上 達也
神戸星城高等学校 特進Sコース

【優秀賞】

対象事業：お出かけプランナー

代表者：南 あかり 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校

【優秀賞】

対象事業：『くらべてわかる！アイヌのこと』マイノリティ問題に踏み込んだ
子供向け絵本を販売しよう！

～クラファンでの資金調達とSNSで活動をアピールしながら賛同者・
支援者・話題作りを獲得するニュービジネススタイルでの挑戦～

代表者：チーム ドリームキッズプロジェクト 岩見 朱莉
梅花高等学校

＜グランプリ選考会・表彰＞

2月26日（金）「関西NBCニュービジネスアワード2020」グランプリ選考会を
グランフロント大阪 イノベーションハブにおいて開催し、株式会社 Geek Guild
が関西NBCニュービジネスアワード2020 グランプリ並びに近畿経済産業局長賞
を受賞した。新型コロナウイルスの影響で会場収容人数に制限があったため、出演
者・正副会長・委員以外の方にはオンラインでご参加いただき、オンラインによる
投票も実施した。全てのプレゼンのレベルが高く選考が難航し、結果、アントレプ
レナー部門に「関西NBC会長特別賞」を増設、ビジネスプラン部門では、2チ
ームが最優秀賞を授賞した。

(4) 「夏のビッグイベント2020」の実施

例年8月に（公社）兵庫工業会、兵庫県中小企業団体中央会、（公財）ひょうご産業
活性化センターとの共催で開催している「夏のビッグイベント」は、新型コロナウイ
ルス感染症の影響を受け、連携機関と協議の結果開催中止とした。

(5) 大阪ベンチャー&サポーター合同交流会の実施

3月1日（月）、大阪産業創造館4階イベントホールでベンチャービジネス支援活
動を実施している4機関（大阪産業創造館IAG、関西ニュービジネス協議会、大
阪NPOセンター、ベンチャーエンタープライズセンター）の協働による「大阪ベン
チャー&サポーター合同交流会」をオンラインにより実施した。

(6) 女性起業家応援プロジェクト「LED関西」への参画

経済産業省・近畿経済産業局が実施する「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」
の中核イベントであるビジネスプラン発表会『女性起業家応援プロジェクト「LED
関西」』が3月8日（月）、グランフロント大阪で開催され、例年通りサポーターとし
て参画した。当日はオンライン参加も併用され多くの参加者で賑わった。ファイナリ
ストの中から関西NBCサポーター賞として4名を選出、今後支援していく。

(7) 広報活動について

◆関西NBCホームページ

会員企業、新規事業支援機関、大学・研究機関の支援施策、ニュービジネス関連事項、関西NBC関連事業(関西NBCアワード、経営セミナー等)の案内や、一般社団法人としての情報開示を行った。またFacebook、Twitter等のSNSでの発信も活発に行った。

「関西NBC新型コロナウイルスよろず相談室」「関西NBC会員限定オンラインセミナー」を設置した。

◆ニュービジネス情報「関西NBCニュース」のEメール配信

関係機関等の最新のニュービジネス情報、関西NBC活動案内、ニュービジネスに係わるイベント案内を、会員並びに配信希望のある非会員を含め1,500人(企業)に月平均1回配信した。

(8) JNB(日本ニュービジネス協議会連合会)関連について

JNB定時総会を6月(書面)に開催。理事会を5月(書面)、6月(書面)、9月(オンライン)、12月(オンライン)、3月(オンライン)の5回開催。事務局代表者会議を7月にオンライン開催。10月には「第16回JNB新事業創出全国フォーラム Online」を開催した。また、新春賀詞交歓会を1月にオンラインにて開催。

(JNBの主な事業活動)

- ①協議会相互の情報交流とニュービジネス情報の共有
- ②地域協議会会員の企業成長のための事業交流(ビジネスマッチング)
- ③ニュービジネス政策への提言反映及び行政とのタイアップ活動
- ④地域協議会の強化と全国への展開
- ⑤ニッポン新事業創出大賞の実施

■創業補助金事業(平成24年度及び25年度補正予算事業)

令和2年12月末日をもって、平成24.25年度補正予算「創業補助金」大阪府事務局運営業務の後年度委託業務を完了した。

(事業期間:2016年4月1日~2020年12月末日)

交付数:2012年度218件、2013年度162件)

■未来(あす)のチカラ育成委員会

- ・「起業家教育プログラム」を企画・推進し、大阪府内の高校1校(2コマ)、和歌山県内の高校2校(3コマ)、兵庫県内の高校1校(年間プログラムとして6コマ)、奈良県内の高等専門学校1校(4コマ)で出前講義を行った。
また、大阪府内で起業家教育アドバイス業務2回、起業家講演会1回、兵庫県内で起業家講演会2回を開催した。
- ・関西NBCニュービジネスアワード U-19部門賞の事前評価を行った。
- ・大阪府立大学の「高校生起業家教育講座」への協力を行った。

■未来企業創造研究会

経営者、次世代経営者（後継者）等を対象とした勉強会、セミナー等の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本年度の実施を中止した。

■関西NBCフェスタ・アワード運営委員会

関西NBCニュービジネスアワードの募集・選考・表彰にかかる運営を行った。新型コロナウイルスの影響で例年より募集・開催時期をずらしたが、例年以上の多くの応募があり、またレベルの高いプランが多かった。結果、アントレプレナー部門に「関西NBC会長特別賞」を増設、ビジネスプラン部門では、2チームに最優秀賞を授賞した。グランプリ選考会は本年度初の試みとしてリアルとオンラインを併用し、参加者によるオンライン投票を実施した。本年度も未来（あす）のチカラ育成委員会の協力のもと、若年層の起業家を発掘・育成することに力を注ぎ、「起業家教育プログラム」実施校から多数の応募があった。

■情報交流委員会

（1）ニュービジネスカフェ

社内ベンチャーや新規事業あるいは市場開拓に有益な情報を提供し、参加者の方々の交流を通じて人脈拡大する場の提供を目的に、6月、9月に起業・ニュービジネスに関心を持つ経営者や学生等の方々と交えオンラインセミナーを実施した。

（2）女性輝き部会（JKB）

2020年度のLED関西のファイナリストから支援対象者を選出した。

■つなぐ・つながる委員会

「大企業」や「成功ベンチャー」、「ベンチャー企業」、「ベンチャーキャピタリスト」、「起業家予備軍」の交流を促し、業務提携、資本提携、M&Aを含めたニュービジネス創出のエコシステムのうねりを起こし、国内経済の活性化、雇用創出に貢献するイベント『Connect! In Kobe』は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から協議の結果開催中止とした。海外視察（アゼルバイジャン）については、開催中止とした。

■総務・広報委員会

関西NBC全体事業を円滑に推進するため、会員拡大に関する事項の検討、広報活動の強化、公益認定申請に関する事項の検討などを行った。

■地域委員会

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年の例会開催は中止し、関西NBCニュービジネスアワードへの協力を注力して活動した。

① 大阪ブロック

関西NBCニュービジネスアワードへの協力を行った。

② 京都ブロック

京都・関西におけるニュービジネスの創出を目的として、(一社)京都知恵産業創業の森と連携し、関西NBCニュービジネスアワードにつなげることを目的に、例会を1月に開催した。

③ 兵庫ブロック

関西NBCニュービジネスアワードへの協力を行った。

④ 滋賀ブロック

関西NBCニュービジネスアワードへの協力を行った。

⑤ 奈良ブロック

関西NBCニュービジネスアワードへの協力を行った。

⑥ 和歌山ブロック

関西NBCニュービジネスアワードへの協力を行った。

⑦ 福井ブロック

今年 31 回目を迎えた北陸最大規模の産学官交流イベント「北陸技術交流テクノフェア 2020 on the Web」(11月1日～11月30日開催)の後援を行った。